

【立川市の目指す子ども像】 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども ○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども	【立川第五中学校区が目指す児童像・生徒像】 ○豊かな人間性を身に付け、健やかでたくましく生きる児童生徒 ○地域の方との活動を通して、郷土を学び、郷土を愛し、環境を大切に守り続ける児童生徒	【地域の実態】 学校への理解が深く協力的。 【学校の実態】 市内最大の中学校区で、小学校から立川第五中学校への進学率が高い。 【児童・生徒の実態】 明るく素直な子が多い。 学力面で課題がある。 【教師の願い】 基礎・基本の習得を徹底し、学力を向上させたい。 【保護者の願い】 良好な人間関係を築き、思いやりの心をもってほしい。
--	--	---

【立川第五中学校区の小中連携教育における指導方針】 年長1年と小中9年の10年間を通した連携教育活動により、途切れ・隙き間の無い滑らかな指導を目指す。このことを通して、児童・生徒理解を基盤とした個に応じた働きかけを充実し、知・徳・体の調和のとれた人間の育成に努める。

重点	学年	【単元名】＜教科等＞ ・主な活動		
		1 学 期	2 学 期	3 学 期
地域に関わる	小1		【秋と友だち】＜生活＞ ・落ち葉や木の実の採集とそれらを利用した遊びを工夫する。	【もうすぐ2年生】＜生活＞ ・近隣の幼稚園や保育園の園児と交流する。
	小2		【学校のまわり探検】＜生活＞ ・学校近隣を探検して、公共施設やそこに来る方々について調べる。	【昔遊びをしよう】＜生活＞ ・高齢者から昔遊びを教わる。
地域を知る	小3	【わたしたちのまち】＜社会・総合＞ ・学校の周りや立川市の様子を調べ、地域の特徴や姉妹都市大町市を知る。	【わたしたちの暮らしと仕事】＜社会・総合＞ ・商店と農家の仕事を調べる。	【暮らしの移り変わり】＜社会・総合＞ ・家に残る古いものや、まちに残る古いものを調べる。
	小4	【まちの安全を守る】＜社会＞ ・交通事故と火事を防ぐ努力と工夫を調べる。	【健康な暮らしを守る】＜社会＞ ・上水道とゴミの処理を調べる。 【玉川上水を開く】＜社会・総合＞ ・玉川兄弟の業績と影響を調べる。	【目指せ！心のバリアフリー】＜総合＞ ・車いす体験などを通して、共生について考える。 【他地域や世界とつながる東京】＜社会＞ ・東京都と大町市を比較する。
地域に参画する	小5	【自分の身を守る】＜総合＞ ・防災訓練に参加し、災害から自分の身を守る方法を学ぶ。	【食文化についてまとめよう（稲作）】＜社会・総合＞ ・米つくりについて調べたり体験したりしながら米食文化についてまとめる。	【地域を知る】＜総合＞ ・地域を知り、立川シビックプライドに挑戦する。
	小6	【助け合って身を守る】＜総合＞ ・救命救急入門編を受講し、共に助け合う技術を体験する。	【まちの未来予想図】＜総合＞ ・地域の方への聞き取りや児童会・生徒会サミットの報告などを通して、まちの将来像を描き発信する。	【私達の暮らしと政治の働き】＜社会＞ ・人々の願いを実現する政治の働きを調べる。
地域に貢献する	中1	【職業調べ】＜総合＞ ・自己理解に基づく職業調べの基礎 【地域を知る】＜総合＞ ・諸団体を招き、共に活動する。	【職業調べ】 ・身近な職業を調べる 【郷土「立川・砂川」を学ぶ】 ・砂川の地を核として立川市内を実地に探索し深い理解に資する。	【職業調べ】 ・身近な職業調べを新聞にまとめる 【郷土「立川・砂川」を学ぶ】 ・2学期の学びを立川シビックプライド受検への動機付けとし郷土理解を深める。
	中2	【職場体験】＜総合＞事前学習 【地域に根ざす①】＜総合＞ ・救急救命講習で被災時の心構えと知識・技術を学ぶ。	【職場体験】体験実施 【地域に根ざす②】＜総合＞ ・都作成副教材等を活用して、被災に備え臨機応変な態度を養う。	【職場体験】 ・体験まとめを発表
	中3		【地域防災訓練】＜総合＞ ・オリエンテーション 【地域に根ざす③】＜総合＞ ・砂川地域諸活動交流を評価する。	【地域防災訓練】 ・地域との実習活動 【地域に根ざす④】 ・砂川地域諸活動交流充実に向けた活動第2段実施

六中校区小・中連携教育推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動を通して、共に子どもたちを育てる。
- 「学力」「体力」「豊かな心」を身に付け、将来につながる「生きる力」を育てる。

目指す児童・生徒像

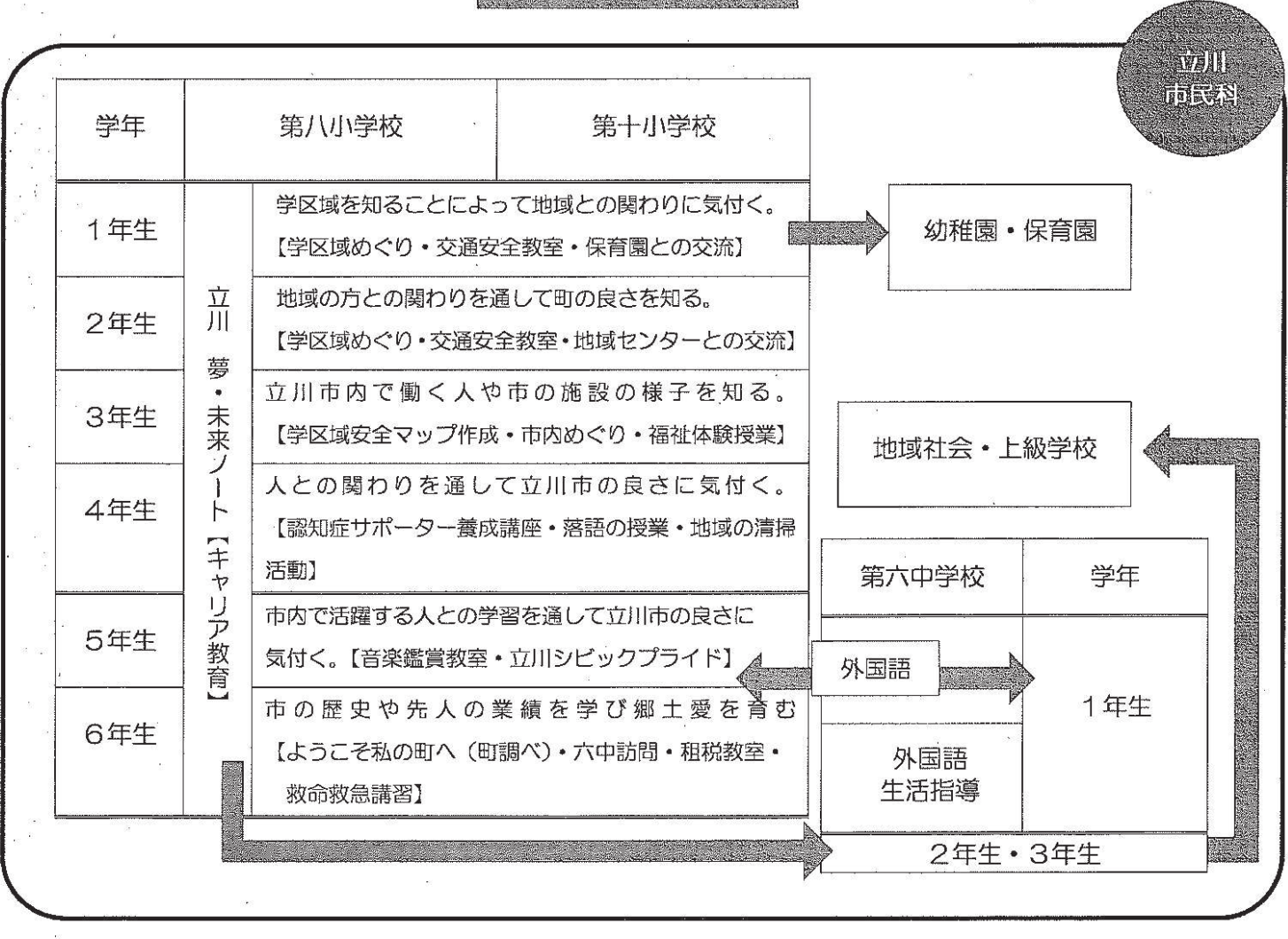
- ① 自分の力を伸ばすために意欲的に学び続ける。
- ② 自分を大切にするとともに他の人とのかかわりを大切にする。
- ③ よく考え、正しい判断で行動できる。
- ④ 地域を愛し、地域に深くかかわり貢献できる。

～児童・生徒の育成～

推進体制

小学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	キャリア教育推進教師	学年主任
主な内容	方針	全体計画	教育課程・日程	生徒指導	立川市民科	外国語科・立川市民科
中学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	進路指導主任	学年主任

推進計画



令和3年度

立川第六中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】

- 知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第六中学校区における目指す児童・生徒像】

1. 確かな力を備えた子
基礎的・基本的な知識の定着と
問題解決能力の向上
2. 自他の生命尊重と思いやりのある子
人権尊重教育の推進
3. 社会性を身に付けた子
基本的生活習慣の確立、集団行動
ルール・マナーの徹底

【地域の実情】学校教育に協力的で、地域の活動も盛んに行われ支援体制が整っている。
【学校の実情】中学校区で連携し、9年間を見通した教育の推進を心掛けている。
【児童・生徒の実態】素直で明るい。学力・体力で課題のある子がいる。
【教師の願い】生活力、学力、体力で基本的な力を確実に身に付けさせたい。
【保護者の願い】社会で自立していくための力と人間性の育成を願っている。

立川第六中学校区の方針

身近なまちを知り、まちの産業や施設等と関わり、身近な地域の課題を見いだし課題解決の力を身に付ける。
児童・生徒と地域の方、保護者が一緒に学ぶことのできる立川市民科公開講座を全校1学年以上で位置付ける。

各学年の指導の重点

小学1・2・3年生

- 身近なまちをよく知ろう

小学4・5年生

- まちの施設や芸術作品を知ろう

小学6年生・
中学1年生

- 歴史を学ぶとともに
まちの産業と関わろう

中学2・3年生

- 地域について理解を深めよう
- 地域から学ぼう
- 主権者たる市民という意識をもとう

校種	学年	ねらい	教科・領域等	第八小学校・第十小学校	第六中学校
小学校	1年	Ⅰ期 まちを知る	【生活】町探検をしよう	【生活】まちを探検して身近なまちをよく知ろう	
	2年		【生活】昔遊びをしよう	【生活】昔遊びを教えてもらおう(地域の方々といっしょに)	
	3年		【社会】店ではたらく人々	【社会】まちのお店の工夫を知ろう ・地域の商店、コンビニの願いや工夫を知り、自分たちの生活とのかかわりを知ろう	
	4年	Ⅱ期 まちを知る	【社会】まちの施設	【社会】まちの施設訪問 ・農家、古民家、ごみ処理場、リサイクルセンター、防災館	
	5年		【社会】玉川上水と農業	【社会】玉川上水 ・玉川上水の歴史と地域の農業との関わりについて学ぼう	
	6年		【総合】認知症サポート	【総合】認知症サポーター養成講座	
中学校	1年	Ⅲ期 まちと関わる	【図画工作】ファール立川アート見学	【図画工作】ファール立川アート鑑賞授業 ・ファール立川を見学しよう ・ファール立川を「発信」しよう	
	2年		【総合】立川シビックプラウド	・立川シビックプラウドでわがまちを知り関心を深める	
	3年		【社会】日本(立川)の歴史	【社会】日本の歴史・立川の歴史 ・日本(立川)の歴史を学ぼう	
	1年	Ⅳ期 まちと関わる	【総合】自分の将来について知ろう・考えよう	【総合】自分の将来について知ろう・考えよう ・中学校の授業を体験しよう・中学校への思いをもとう・中学生の発表から学ぶ	【総合】校外学習・立川調べ ☆課題を見つけ解決しよう
	2年		【総合】将来を見つめて	・中学校の授業を体験しよう・中学校への思いをもとう・中学生の発表から学ぶ ・救命講習受講	【総合】職業学習 働く人の話を聞く ・ハローワークとの連携 ・職業調べ
	3年		【総合】地域を知る	・立川シビックプラウド受検	【総合】職業体験学習 ☆学んだことを小学生に発表しよう ・職業体験・ハローワークによるマナー講座

組織・推進体制等

①六中校区管理職会議(管理職) ②小中連携教育推進会議(委員) ③教務主任会(教務主任) ④各校市民科担当教諭

令和3年度 七中校区小中連携推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動により、自立した子どもたちを育てる。
- “知徳体の調和の取れた子ども”を育てる。
- 校区スタンダード(学習・生活)を共有、協働して取り組み、定着を図る。
- スローガン:「～自ら学び、自ら行動する、自立した子ども～」

目指す児童・生徒像

- ① 地域に愛着をもち、主体的に関わり、地域に貢献しようとする意欲をもつ
- ② 自分の考えをもち、発信し、意欲的に学び続けることができる
- ③ 周囲の人との違いを認め、受け入れる共生意識をもつ
- ④ 健康に関心をもち、継続的に運動に取り組むことができる

推進体制

小中連携担当者会

校長連絡会

副校長連絡会

① 国語部会

副校長・部会員(国語科)

② 社会部会

副校長・部会員(社会科)

③ 算数・数学部会

校長・部会員(数学科)

④ 理科部会

副校長・部会員(理科)

⑤ 外国語・英語部会

校長・部会員(英語科)

⑥ 実技教科部会

校長・部会員(実技・専科)

⑦ 特別支援教育部会

副校長・部会員

⑧ 立川市民科部会

校長・教務主任

⑨ 生活指導部会

副校長・生活指導主任

推進計画

学年	西砂小学校	松中小学校
1年生	生活習慣、学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん、挨拶、返事、家庭学習10分】	
2年生	生活習慣、学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん、挨拶、家庭学習20分】	
3年生	生活習慣、学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん、挨拶、家庭学習30分】	
4年生	生活習慣、学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん、挨拶、家庭学習40分】	
5年生	生活指導【言葉遣い、服装】 学習習慣の確立【家庭学習50分】	
6年生	生活指導【学校生活のきまり】 学習習慣の確立【家庭学習60分】	

七中校区スタンダード(生活・学習)の共有・協働・定着

幼稚園・保育園

地域社会・上級学校

第七中学校

生活指導

小中連携授業(外国語)・出前授業・中学校訪問・生活指導

1年生【家庭学習 80分】
2年生【家庭学習 100分】
3年生【家庭学習 120分】

立川市民科

令和3年度 立川第七中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の「目指す子ども像」】

- 知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着を持ち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川七中学校区における「目指す児童・生徒像」】

- 基本的生活習慣を身に付け、集団の中での規律・規範意識を持った子ども
- 自らすすんで学び、自ら考え行動する、心身ともにたくましい子ども
- 自他を認めて尊重し、思いやりと共生意識を持って社会の中で生きる子ども

【地域の実情】

- 広い農地に新しい住宅街が生まれ、古くからの在住者と新しい住民が共に生活する。

【学校の実情】

- 現在は落ち着いているが、小・中学校ともに生活指導が困難な時代もあった。近年外国籍児童・生徒が増加している。

【児童・生徒の実態】

- 明るく素朴で素直な児童・生徒が多いが、一部に生活・学習習慣の課題も見られる。

【教師の願い】

- 自分に自信をもち、積極的に学び、「自立」を目指して小・中9年間を過ごして欲しい。

【保護者の願い】

- 義務教育終了後に、自分の望む進路が選択できる学力を身に付けて欲しい。

【立川七中学校区の方針】

- 義務教育9年間を見通し、小・中連携した教育活動によって、「自立」した子どもたちを育てる。
- まちの人々やまちの文化・産業に関わり、まちを愛する心情や、自らすすんでまちに貢献しようとする意欲や態度を養う。
- 西砂川地域の特色である「農業」についての体験学習等を通して、地域の発展に寄与しようとする意欲と態度を養う。

【各学年の指導の重点】

小学校1年・2年・3年

- ・野菜栽培や植物栽培を通して、食への関心や生命尊重の心を育む。
- ・栽培活動への関わりを通して地域の人を知り、地域の良さを感じとる。

小学校4年・5年

- ・栽培活動や諸農業体験を通して、地域の特色や文化を知る。
- ・地域の人の関わりを通して、地域や仕事への思いや願いを感じとり、地域を愛する心情を育てる。

小学校6年 中学1年

- ・地域文化に触れる体験活動や中学生との交流活動を通して、地域に貢献しようとする心を育む。(6年)
- ・農業体験を通して地域をより深く学び、地域に貢献する資質を養う。(中1)

中学2年・3年

- ・市内の事業所での職場体験を通して働く意味や意義を学び小学生にも伝える。(中2)
- ・卒業後の進路選択を通し、正しい職業観や社会に貢献する態度を養う。また、批判的思考により、社会に出て必要な様々な課題を解決する総合力を身に付ける。(中3)

校種	学年	ねらい	教科・領域等	西砂小学校	松中小学校	キャリア教育	地域行事	
小学校	1年 2年 3年	I期 まちを知る①	【生活】みんなともだち 【生活】どきどきわくわくまちたんけん 【社会】はたらく人々と私たちのくらし	1年・2年【生活】「さつまいもを育てよう」 さつまいも栽培・収穫 学習支援者：地域農家・介護福祉施設 3年【総合】食育「食べ物博士になろう」野菜栽培・収穫 3年【総合】自然「ヤゴ救出作戦」採取・飼育 3年【総合】伝統「伝統工芸にふれよう」西砂だるま作り	2年【生活】「おいも博士」 さつまいも栽培・収穫 学習支援者：地域農家 学習支援者：地域農家 学習支援者：自然コーディネーター 学習支援者：地域産産業	立川夢・未来ノート（キャリア・パスポート）の活用	松明まつり（青少年主催）・町民運動会・マラソン大会（体育協会）・祭礼等にボランティアや運営に参加	
	4年 5年	II期 まちを知る②	【社会】特色ある地域と人々のくらし 【総合】やさしい町づくり 【図工】「ファーレ立川」見学 【総合】やさしい町、私たちにできること	4年【総合】「お茶について調べよう」 お茶摘み体験 学習支援者：地域農家 ○認知症サポーター養成講座 4年【総合】「変身野菜たち」 野菜栽培・収穫（大根・レタス等） 学習支援者：地域農家 5年【総合】○食育「麦プロ1」…麦まき（10月） ○立川シビックプライド（西砂小：市民科公開講座） ○起業家教育プログラム（松中小）				
	6年	III期 まちと関わる	【総合】未来の自分	6年【総合】○食育「麦プロ2」…麦刈り（6月）・うどん作り（1月） 学習支援者：地域農家・青少年関係者・他 ○救命講習…立川消防署 ○起業家教育プログラム（松中小：市民科公開講座） ○「未来の自分」…先輩や保護者、地域の方から「職業」の話を聞く				
中学校	1年	I期 まちと関わる①	【総合】農業体験 【総合】中学生の主張作文 【総合】立川シビックプライド	【総合】「農業体験」…近隣の農業について調べる ・農家の方から話を聞く会「作物図鑑」作製、農業体験「農業体験新聞」作成 ・体験発表（小学生に伝える：「農業体験新聞」の活用） 【総合】「中学生の主張作文」…地域にも目を向け、自分の考えに生かす。 【総合】「立川シビックプライド」…地域の理解を深め、郷土愛を育む。				
	2年	IV期 まちと関わる②	【総合】職場体験 【総合】上級学校訪問 【総合・保健】普通救命講習	【総合】「職場体験」…市内や近隣の作業所での職場体験を行う「職場体験新聞」の作成・体験発表会（1年に伝える：「中学校説明会」「農業体験新聞」の活用） 【総合】「上級学校訪問」…様々なタイプの上級学校を訪問して調べ、「上級学校新聞」を作成・発表して情報共有する。 【総合・保健】「普通救命講習」…災害が起こった際に地域に貢献する力を付ける。				
	3年		【総合】5年後の私への手紙 【国語】クリティカルシンキング講座 【行事】地域清掃 他	【総合】「進路選択」…キャリア教育を通して学んだ知識や体験を生かし、自分の特性や資質を生かした進路を選択し、20歳の自分を想像する。 【国語】「クリティカルシンキング講座（七中：市民科公開講座）」…よりよい社会人となるために批判的思考で物事を論理的に考え、様々な課題を解決するための総合的な力を養う。 【行事】「地域清掃」…立川市民・西砂地区の住民として地域に貢献できることは何かを考え、実行する決意をもつ。（地域清掃他）				
組織・推進体制	主な内容		方針	全体計画	日程調整	作業部会（細部検討）	児童・生徒指導	実施細案・実施
	小学校		校長	副校長	教務主任	小中連携活動担当者	生活指導主任	学年主任・担任
中学校		校長	副校長	教務主任	進路指導主任	生活指導主任	学年主任・学年	

令和3年度 立川市立立川第八中学校区 小中連携教育推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動により、社会貢献できる児童・生徒を育てる。
- 「学力」「体力」「豊かな心」を身に付けさせ、生きる力や地域・社会に貢献できる児童・生徒を育てる。

目指す児童・生徒像

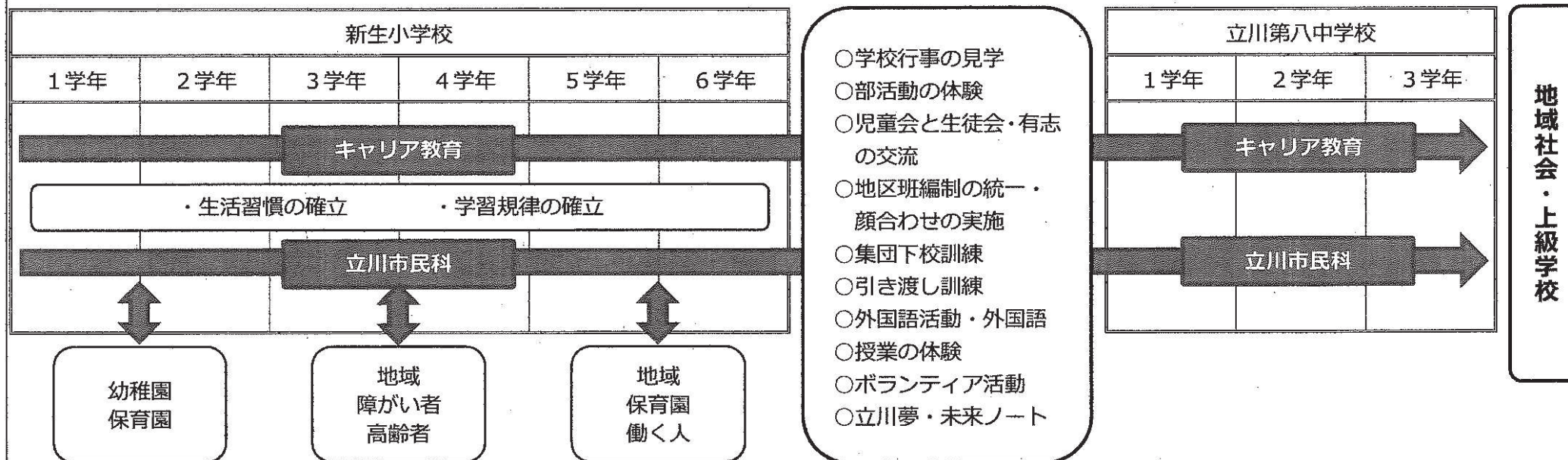
- 地域を知り、地域より学び、地域の方々を大切にする児童・生徒
- 地域に貢献し、将来地域を支える自立した市民となる意欲をもつ児童・生徒

推進体制

小学校	校区（主な内容）	中学校
校長	校長会（方針）	校長
副校長	副校長会（全体計画）	副校長
教務主任	教務主任会（教育課程・日程）	教務主任
生活指導主任	生活指導主任会（児童・生徒指導）	生活指導主任
キャリア教育担当	キャリア教育担当者会（立川市民科）	進路指導主任
教務主任・小中連携担当 （外国語・外国語活動担当）	小中連携教育担当者連絡会 （外国語・外国語活動・立川市民科）	教務主任 （英語科）

コミュニティ・スクール 学校運営協議会（地域学校協働本部）

推進計画



令和3年度 立川市立立川第八中学校区 立川市民科全体計画

立川市の目指す子ども像

- 「知」「徳」「体」の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

立川第八中学校区の目指す児童・生徒像

- 地域を知り、地域より学び、地域の方々を大切に
児童・生徒
- 地域に貢献し、将来地域を支える自立した市民となる
意欲をもつ児童・生徒

地域の実情 活発な自治活動

学校の実情 一小一中

コミュニティスクール

児童・生徒の実態 自他尊重

教師の願い 人権尊重

保護者の願い 生命尊重

立川第八中学校区の方針

○郷土の歴史・文化に進んで関わり、地域を愛し、貢献する気持ちや態度を養う。

各学年の指導の重点

小学校第1・2・3学年

身近なまちの再発見を通して、
地域を愛する心を育成する。

小学校第4・5学年

郷土の歴史・文化に直接触
れ、誇りと伝承に結び付ける。

小学校第6・中学校第1学年

仕事をする意義や職業につい
ての基本的な知識を身に付け
る。

中学校第2・3学年

市民として地域に貢献する気
持ちと態度を育てる。

校種	学年	ねらい	教科・領域など	具体的な学習内容・活動内容
小学校	1学年	Ⅰ期 まちを知る①	生活	<生活> ○なかよくなるうね小さな友だち ○秋と友だちになるう ○たこあげ(中学生との交流)
	2学年		生活	<生活> ○まちの公共施設調べ ○むかしあそび
	3学年		社会 総合的な学習の時間	<社会> ○富士見町について調べよう ○わたしたちの立川市 <総合的な学習の時間> ○残堀川探検 ○やさしいまちづくり
	4学年	Ⅱ期 まちを知る②	社会 総合的な学習の時間	<社会> ○まちのくらしをまもる ○やさしいまちづくり(地域との交流) ○多摩川から学ぼう ○認知症サポーター養成講座
	5学年		図画工作 総合的な学習の時間	<図画工作> ○ファールアート鑑賞 <総合的な学習の時間> ○保育園、幼稚園を訪問しよう ○立川シビックプライド
	6学年	Ⅲ期 まちと関わる①	社会 総合的な学習の時間	<社会> ○縄文人になろう ○すすんでボランティア ○救命講習
中学校	1学年	Ⅲ期 まちと関わる②	社会(地理) 家庭 総合的な学習の時間	<社会> <家庭> ○立川シビックプライド ○食育 <総合的な学習の時間> ○校内外でのボランティア活動 ○キャリア教育(身近な職業調べ) <その他> ○小学校の運動会ボランティア
	2学年		保健体育 総合的な学習の時間	<保健体育> ○救命救急講習 ○小1生活科交流 ○キャリア教育(上級学校訪問・レディネステスト・職場体験) ○たこあげ(小学生との交流)
	3学年		美術 社会(公民) 総合的な学習の時間	<美術> ○たましん美術館グリーンスプリングス <社会(公民)> ○市長になって考えてみよう <総合的な学習の時間> ○上級学校教員や卒業生に学ぶ会 ○地域清掃

立川夢・未来ノートの活用

<総合的な学習の時間>

- ・研究学習の発表と
小学6年生の発表見学
- <その他>
- ・小学6年生の部活動体験
- ・小中合同の吹奏楽活動

組織・推進体制など

○学校運営協議会(地域学校運営協議会)を中心とする「育てたい児童・生徒像」の検討と設定

○小中連携推進委員会を中心とした活動の推進 ○小中交流事業の設定と工夫 ○新生小学校・第八中学校・家庭(P.T.A.)・地域の連携強化

令和3年度 立川第九中学校区小中連携教育推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動により、子どもたちを育成する。
 - 授業規律を踏まえた基本的な学習内容の定着や体力向上、豊かな心を身に付けさせ、生きる力を育む。
- ～共に育てよう、未来の若葉っ子～

目指す児童・生徒像

- 基礎・基本の力を身に付け、課題をもって学習に取り組める児童・生徒
- 思いやりの心を持ち、地域や人の関わりを大切にする児童・生徒
- 地域への愛着や貢献しようとする意欲をもたせ、世界に目を向けることのできる児童・生徒
- 挨拶をはじめ、何事にも自信がもてる児童・生徒

推進体制	組織	学習・生活指導・体力向上		立川市民科・キャリア教育		外国語活動・英語	
	担当	九中副校長 体力向上担当 生活指導主任 主幹（教務主任）		若葉台小副校長・九中副校長 キャリア教育担当 市民科担当 主幹（1年主任）		若葉台小副校長 小学校研究主任（研推委） 英語科主任、英語科担当	
	学校	若葉台小	九中	若葉台小	九中	若葉台小	九中
推進計画	1学期	幼保小中(高)連携 授業公開・協議会					
		中学生による小学校補習ボランティア (夏季休業)		農園体験(夏季休業) 吹奏楽交流(夏季休業・町民運動会)		合同校内研修会・指導案作成(夏季休業)	
	2学期	合唱コン練習見学6年		立川市主張作文			
		校区あいさつ運動		職場体験活動・職業調べ		授業(2学期)	
		6年生中学校見学(授業・部活動)		幼保小中連携			
		学習発表会作品交流		葉ボタン贈呈 (九中より小学校へ)		授業(3学期)	
		春休みの取組～復習ドリル～		「立川夢・未来ノート」の取り組み引き継ぎ			
	年間	安全指導(地域、交通安全、校内生活、 若葉町SNSルール)の共有		農業体験・農園活動		授業研究(外国語活動・英語) 授業力向上	

令和3年度

立川市民科全体計画

立川第九中学校区

【立川市の目指す子ども像】

- 知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯にわたって自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第九中学校区における目指す児童・生徒像】

- 基礎・基本の力を身に付け、課題をもって取り組める。
- 思いやりの心を持ち、地域や関わりを大切にできる。
- 地域に愛着や貢献できる意欲をもたせ、世界に目が向く。
- 挨拶をはじめ、何事にも自信がもてる。

【地域・学校の実情】

- ・「子どもの成長を願い、地域が見守り、関わり、応援する」という姿勢がある。新校舎ができ、地域コミュニティの活動拠点が設置された。

【児童・生徒の実態】

- ・素直に真面目に取り組めるが、創意工夫する力の育成が課題である。

【保護者の願い】

- ・『若葉町』に親しみをもち、町に住む人々に礼儀正しく接し、地域のためにできることを考え、行動してほしい。

立川第九中学校区の方針

まちの人、もの、ことにすすんで関わり、地域を愛する心情やまちに貢献する態度を養う。

各学年の指導の重点

小学特支・2・3年生

自分たちの住んでいる
まちに関心をもつ

小学4・5年生

まちの人やもの、ことの
よさを知る

小学6年・中学1年生

まちの人と関わって活動し
まちに愛着をもつ

中学2・3年生

まちをよりよくするために
自分たちができることを考え、
活動する

校種	ねらい	学年	教科・領域等		
			生活(小1・2) 総合(小3～中3)	外国語活動・外国語 “マイタウン若葉町”	その他
小学校	I期 まちを知る①	特支	★立川市内巡り ・立川市内の公園や図書館などを、歩行学習や校外学習で訪ね、場所の把握や利用方法を学ぶ。	★あいさつをしよう	各学年での交流学習への参加
		1年	★昔遊びをしよう ・昔遊びを地域の人に教えてもらい、できるようになった技を見せ合い、交流する。	★あいさつをしよう	
		2年	★ハートをつなごう ・地域のお店等に行き、話を聞き、分かったことをまとめ、発表会をする。	★名前を伝え合おう	
	II期 まちを知る②	3年	★若葉町探検隊 ・若葉町を探検したり、地域の〇〇名人にインタビューをしたりして、まとめたことを発表し合う。	★町のアルファベットをさがそう ～町の施設・建物～	【社会】 ★わたしたちのくらしと仕事
		4年	★やさしい町 若葉町 ・障害のある人との交流を通し、若葉町について考え、工夫してまとめる。 *認知症サポーター養成講座 ★玉川上水の歴史を学ぼう～市民課公開講座～	★お気に入りの場所を紹介しよう	
		5年	★チャレンジ立川シビックプライド ・立川シビックプライドに向け、立川市や多摩地域の特色や文化・歴史に興味をもつ。 ★和の心を学ぼう～生け花体験(地域のゲストティーチャーより)	★道案内をしよう	【図画工作】 ★ファーレ立川見学を生かして 若葉町アート作品展を開く 【理科】 ★受け継がれる生命(助産師さんより)
中学校	III期 まちと関わる②	6年	★ふみだそう希望の一步 ・職場体験の中学生から、職場体験で学んだことや九中の様子や中学校生活の話を聞き、中学校生活や将来の夢について考え、希望をもつ。 *中学校との連携 ★救命救急講習 ・救命の仕方を学び、自分の力で地域のために役立ちたいとする気持ちをもつ。	★I like my town. ～町のよさを伝えよう～	
		1年	★農業体験を伝えよう。 *小学校との連携 ・農業体験から学んだことを伝えたり、収穫の喜びを共に味わったりする。 ・近隣の商店や施設に農園で育てた葉ボタンを寄贈し、町の緑化に貢献する。 ★立川シビックプライド ・郷土への愛着をもつ。	★九中の校舎を案内しよう	【国語】 ★立川市主張作文
		2年	★職場体験を伝えよう *小学校との連携 ・小学生と交流をしたり、6年生に、職場体験から学んだことや九中の様子や中学校生活について伝えたりする。 ★普通救命講習 ・救命救急の仕方を学び、地域に関わり貢献しようとする気持ちをもつ。	★若葉町の道案内をしよう	
		3年	★社会とともに生きる ・まちや自然、人との共生についてテーマを設定して調べ、意見発表会を行う。	★若葉町から都心までの案内をしよう ～公共交通機関を使って～	

組織・推進体制等

- ・小中一校ずつのよさを生かし、立川市民科担当教員が中心となって計画を立て、取組の推進に努める。
- ・小中連携会議で各校の進行状況を共有し、学習過程で工夫して連携を図る。

令和2年度 立川市民科の取組について

令和2年度の展開

目的：地域を知り、地域活性化につながる人材育成
地域に対する愛着と誇りを醸成

まちを知り、まちと関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒の育成

立川夢・未来ノートの活用、認知症サポーター養成講座、立川シビック・プライド、応急救護・普通救命講習の実施を通し、まちのよさを受け継ぎ、まちと主体的に関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒を育成する。

認知症サポーター養成講座

小学4年生

- 自分に自信をもち、大切な人や家族、地域の人の命を守ろうとする。
- まちの人々のためにすすんで貢献しようとする。
- ・認知症は病気だと理解するとともに、認知症の方に思いやりをもって接することができる。

立川シビック・プライド検定

小学5年生

中学1年生

- 地域のことを知ることによって自分の住んでいるまちが好きになる。
- 住んでいるまちを好きになることで、まちの魅力を発信できる。
- 立川市内外の人たちと積極的に関わることができるようになる。
- 国際交流都市としてまちの魅力を外国人に伝えられる。

応急救護・普通救命講習

小学6年生

中学2年生

- 自分に自信をもち、大切な人や家族、地域の人の命を守ろうとする。
- まちの人々のためにすすんで貢献しようとする。
- ・心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当てなど応急手当、緊急時の応急処置、災害等の緊急な場面においても、適切に行動できる力の育成

小中連携教育担当者連絡会

回(月日)	主な内容
第1回 (4/23)	・小中連携教育担当者連絡会の進め方 ・各中学区での推進計画の確認 ・各中学校区での情報交換
第2回 (11/13)	・幼保小中連携について ・各中学校区での情報交換
第3回 (2/5)	・コミュニティ・スクールの取組について ・立川夢・未来ノート(キャリア・パスポート)の活用について ・各中学校区での情報交換

立川夢・未来ノート(キャリア・パスポート)

全学年

家庭とかかわる

クラスとかかわる

学校とかかわる

自分を見つめる

ワークシート

地域とかかわる

- 学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の在り方(生き方)を考えたりする活動を行う。
- ・特別活動をはじめとしたキャリア教育に関わる活動について、学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ的な教材(キャリア・パスポート)を作成し、実施する。

立川シビック・プライドの指導のポイント

事前指導

実施

事後指導

- 社会科副読本を基に自分たちの住んでいる立川市について調べよう。
- ・立川市の歴史・自然・産業等について調べる。
- 立川市のよさについて話し合おう。
- ・調べたことをもとにグループ等で話し合う。
- 模擬試験を受けよう。
- ・立川シビックプライドの模擬問題を受け、検定に備える。

小学5年生

深める

認定証・合格証の配布

中学1年生

- 立川市のよさを調べる計画を立てよう。
- ・受検して分かったことを基に見学(調査・取材)の計画を立てる。
- 家族等と見学に行こう。
- ・計画を基に見学を行い、立川市のよさを発見する。
- 立川市のよさを伝えよう。
- ・発見した立川市のよさを大町市交流等を通して伝える。

応急救護・普通救命講習の指導のポイント

事前指導

実施

事後指導

- 立川防災館を訪問しよう。
- ・家族等と見学に行き、防災に関する知識を身に付けるとともに自分たちにできることを話し合う。
- 防災について知ろう。
- ・防災ノート～災害と安全～等を活用し、災害に対する基本的な知識や行動について理解する。

小学6年生

深める

受講証・認定証の配布

中学2年生

- 地域防災訓練に参加しよう。
- ・災害時の地域の一員としての役割について地域の人々と話し合うとともに、地域に貢献し、ボランティア精神を高める。
- 日常生活の中でも実践しよう。
- ・日常の中での応急救護や救命救急の実践場面を想定し、地域に貢献し、自尊感情・自己肯定感を高める。

子どもから大人へ～立川夢・未来ノート、認知症サポーター養成講座、立川シビック・プライド、応急救護・普通救命講習の実践により、地域貢献の文化を創造していく！